

「Withコロナ時代のスポーツの在り方」

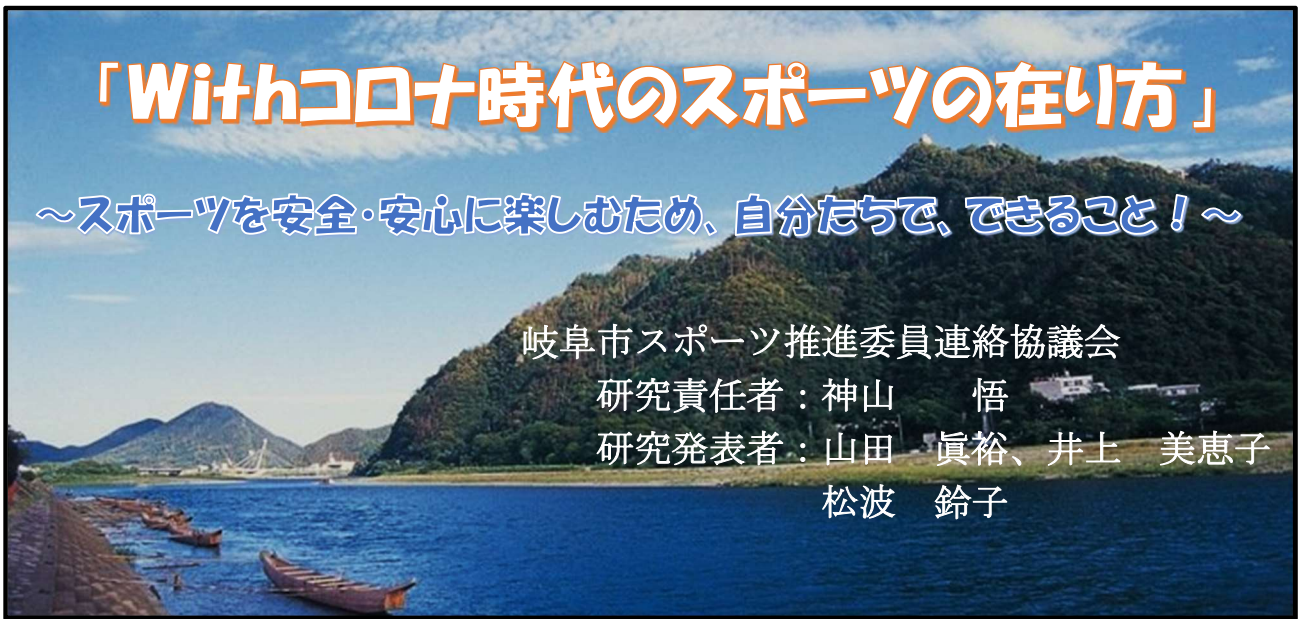
～スポーツを安全・安心に楽しむため、自分たちで、できること！～

岐阜市スポーツ推進委員連絡協議会

研究責任者：神山 悟

研究発表者：山田 眞裕、井上 美恵子

松波 鈴子



岐阜市

I はじめに

1 岐阜市の概要

日本の中央に位置する岐阜市は、総面積 203 平方キロメートル、人口約 40 万人の中核市です。岐阜県の県庁所在地でありながら市内中心部を清流長良川が流れ、緑豊かな金華山がそびえるという自然にあふれた街で、1,300 年の歴史を誇る長良川鶺鴒や織田信長ゆかりの岐阜城など、歴史の街としても知られています。

「岐阜」の名の由来は、織田信長が美濃国を攻略した際に稲葉山城下の井ノ口を岐阜と改めたと言われています。
(安土創業録から)



資料:公益財団法人岐阜観光コンベンション協会

ぎふ
長良川
鶺鴒
UKAI



2 岐阜市スポーツ推進委員連絡協議会の歩みと組織構成

(1) 歩み

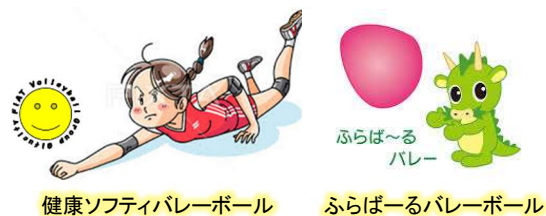
スポーツ推進委員(旧体育指導委員)は、昭和 32 年文部次官通達「地方スポーツの振興について」によって設置されることとなり、本市においては、昭和 30 年代前半に誕生しました。

昭和 60 年代以降から現在までは、コミュニティスポーツの振興に目を向けて、地域を基盤とした軽スポーツの普及に努め、顕著な成果をあげつつあります。このような動きの中で、旧体育指導委員が中心となり、



岐阜市制120周年記念織田信長像
資料:公益財団法人岐阜観光コンベンション協会

岐阜市グラウンド・ゴルフ協会（平成3年4月）と岐阜ミニテニス協会（平成12年4月）が設立されました。現在もグラウンド・ゴルフとミニテニスに加え、岐阜市独自の「健康ソフティバレーボール FIAT CUP」や岐阜市ふらばーるバレーボールを中心に軽スポーツの普及に力を



入れています。

(2) 組織構成

市内50の自治会連合会より2名が選出され計100名で「岐阜市スポーツ推進委員連絡協議会」を組織し、自主的な活動をしています。

また、協議会の組織として、近隣地域の相互連携を図る目的で、ブロック組織とスポーツ振興のための各種業務を組織的に行う専門部会を位置づけています。

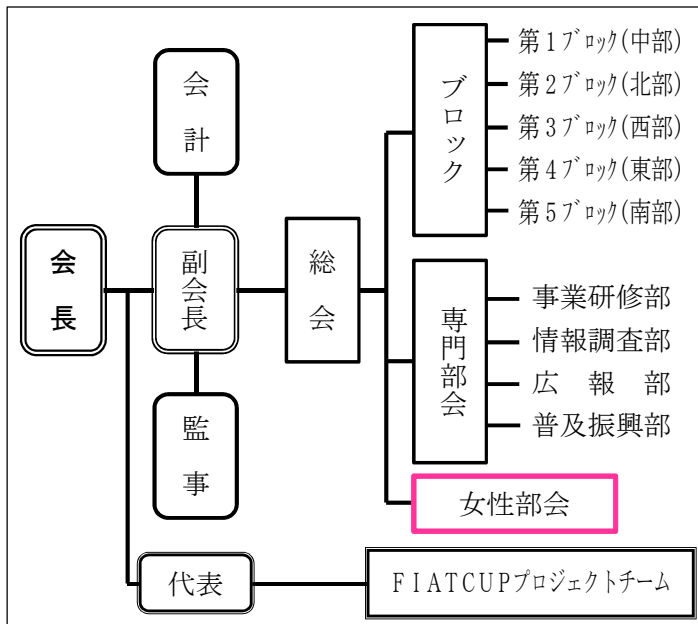


図1:岐阜市スポーツ推進委員連絡協議会組織図

II 研究テーマの設定理由とねらい

1 テーマ設定の理由 「Withコロナ時代のスポーツの在り方」

今後、岐阜県共通テーマである「スポーツの力で、ぎふを元気に ～だれでも・いつでも・いつまでも～」を実践するには、「コロナとともにある(with corona)新しい日常(new normal)」「【コロナ社会】を生き抜いていかなければいけません。それには、新型コロナウイルス感染状況を確認しつつ「スポーツを安全・安心に楽しむため、自分たちで、できること!」を考え、実践する必要があるため、このテーマを設定しました。

2 研究のねらい

運動・スポーツは、ほんとうに不要不急なのか？ いや、**運動・スポーツは、身体的・精神的な健康維持に、必要不可欠!**ではないかと考えました。それには、正しい理解と確実な対策が必要なため、**運動不足によるデメリットを知り、運動によるメリットを理解し、自分たちでできることを実践して「スポーツを安全・安心に楽しむ！」**ための仕組みを構築することにしました。

(1) Withコロナ時代、運動不足による健康二次被害を知る

運動不足による健康二次被害について、次のようにまとめられています。(スポーツ庁)

- ① 1日当たりの歩数が減少
- ② 体重が増加
- ③ 生活リズムの乱れから集中力が続かない
- ④ 肩こり・腰痛・目の疲れ
- ⑤ 血流の悪化や血栓リスクの上昇

(2) 運動・スポーツを行うことによって得られる効果を知る

運動によって得られる効果について、次のようなメリットがあげられています。(スポーツ庁)

- ① 自己免疫力の向上 (感染に対する抵抗力)
- ② ストレス解消 (メンタルヘルスの改善)
- ③ 体重コントロール (生活習慣病の予防・改善)
- ④ 体力の維持・向上 (筋力の維持・向上)
- ⑤ 血流促進 (腰痛・肩こり改善・冷え性・便秘解消・良好な睡眠)

(3) 運動不足をもたらした新型コロナウイルス感染状況【岐阜県】

2020年1月～2021年10月の間で、第5波にもおよぶ感染拡大でスポーツ行事は中止を余儀なくされ、市民生活や人々の心身にも大きな影響がありました。

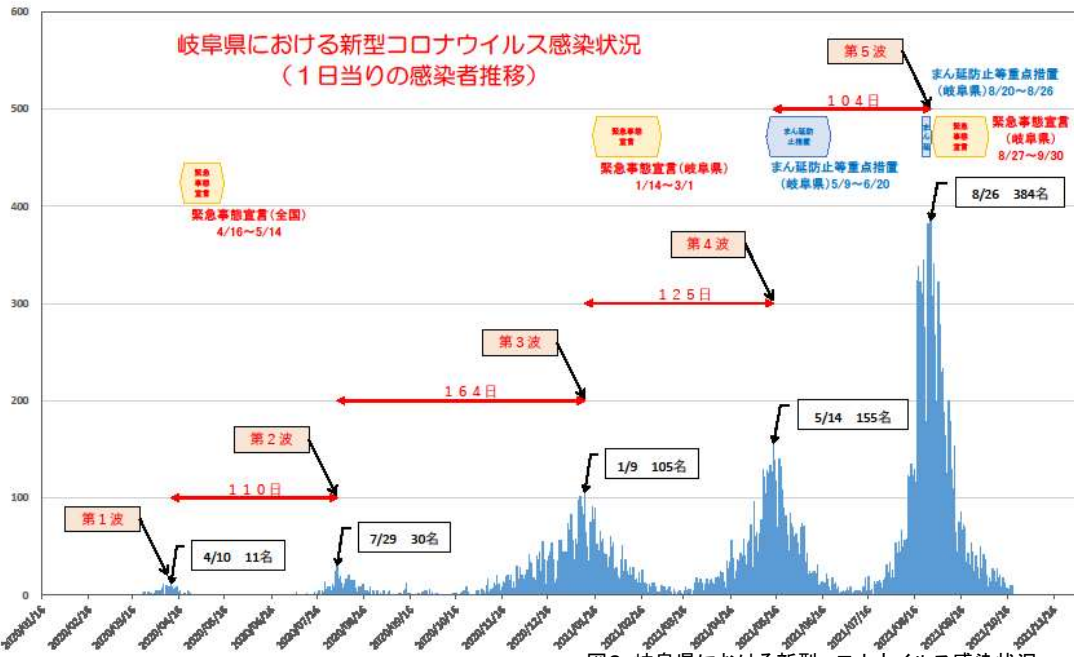


図2: 岐阜県における新型コロナウイルス感染状況

III 安全に運動・スポーツをするポイントは？【スポーツ庁】

1 運動・スポーツを始める前の体調確認

- ① 平熱を超える発熱
- ② 咳、のどの痛み (風邪の症状)
- ③ だるさ、息苦しさ (呼吸困難)
- ④ 嗅覚や味覚の異常
- ⑤ 体が重く感じる、疲れやすい等

2 感染予防のための、基本的な対応

- ① 十分な距離の確保 (2 mの距離)
- ② マスクの着用 ※熱中症に注意
- ③ 手洗いの実施・手指消毒の実施
- ④ 三密 (密閉、密集、密接) 回避
- ⑤ 水分・塩分の補給 (熱中症予防)

安全に運動・スポーツをするポイントは？ Ver.2

体調をチェック

一つでも当てはまる場合は、運動がスポーツにならないので注意。

- 平熱を超える発熱
- 咳、のどの痛みなど風邪の症状
- だるさ、息苦しさ
- 嗅覚や味覚の異常
- 体が重く感じる、疲れやすい等

感染防止の3つの基本

- 十分な距離の確保
- マスクの着用
- 手洗い・手指消毒

家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐにシャワーを浴びて、着替える。

熱中症の予防 ! 暑くなる日は要注意!

こまめな水分・塩分の補給、休憩の確保、風通しの良い服装や備前、扇内では空調の使用等を行います。マスクを着用したまま運動・スポーツをすると、水分補給を忘れたり、体温が下がりにくいことがありますので注意してください。また、マスクをしていつまでもの運動・スポーツをすると、運動能力が上がることがありますので、速攻を落とすなど調整をしてください。顔拭きをした時はすぐに拭き取りや休憩を取る等、調整をしましょう。

運動・スポーツの種類ごとの留意点

×密閉 ×密集 ×密接

三つの密のうち、一つでも該当しないように注意しましょう。

- ウォーキング・ジョギング
 - ① 一人又は少人数で実施
 - ② すいた時間、場所を選ぶ
 - ③ 他の人との距離を確保
 - ④ すれ違う時は距離をとる
- 筋トレ・ヨガ
 - ① 自宅で動画を活用
 - ② こまめに換気

なるべく距離をあける

運動不足 (身体的不活動) は健康に害を及ぼします。安全な環境を確保して適度に運動・スポーツを行うよう心掛けてください。高齢者や基礎疾患などのある方は、かかりつけ医に相談してください。

スポーツ庁
JAPAN SPORTS AGENCY

本資料は公益財団法人日本体育会の協力を得て作成しました。(R2.2.22)

図3: 安全に運動・スポーツをするポイントは？

IV 健康ソフティバレーボールを題材にガイドブック作成

岐阜市スポーツ推進委員連絡協議会の主要かつ独自スポーツ競技大会を題材にガイドブックを作成しました。

ガイドブック

GUIDE BOOK

健康ソフティバレーボールを安全に楽しむために！
自分たちで、できること。

「人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いの励行」、
「体調管理の徹底」を習慣化



岐阜市スポーツ推進委員連絡協議会
FIATCUP プロジェクトチーム

※FIAT：(Four Interval Active Touch) 4回の間を構造的に1/3する意味

1 参加チームへのお願い

【健康管理】

(1) 大会当日 **2週間前までの参加予定選手の健康管理**

- 参加申込された選手は、大会当日の最低2週間前までの健康状態について確認し、異常があれば参加を取りやめるなどの必要な措置をお願いします。

【検温】

(2) 大会当日受付直前の参加者全員の検温

- 当日の検温は、自宅出発前に実施ください。
- 大会当日は、各会場への入場時に**非接触体温計**を使用し**主催者側で**、参加者全員の最終検温をさせていただきますので、検温結果と体調確認結果を参加申込書に記入し、提出してください。
- 参加者に変更がある場合は、追加・削除を行い、検温と体調確認結果を記入し、提出してください。

【会場入場者人数制限】※3 会場入場者人数制限参照

(3) 競技場および観覧席の入場者人数の制限

- 競技場に入ることができる人数に制限があるため、選手・審判(主審、副審、線審、得点)以外の参加者は、**観覧席の決められた場所で、観戦**ください。

【マスク着用】

(4) 「人との距離の確保」「マスクの着用」「手洗いの励行」

- 審判は、使い捨て手袋およびマスク着用のため、各チームで**電子ホイッスルを必要数準備**してください。
- 各チームで**マスク、アルコール消毒液、アルコール除菌シートを準備**してください。
- コート内の**競技中の選手を除き**、審判・控え選手を含めすべての参加者は、人との距離を確保し、**マスクの着用**をお願いします。
- 不要な会話や大声での応援は、お控えください。**
- 使用するボール等の機材は、その都度消毒し、定期的に手洗いを行い清潔な状態を維持ください。

2 大会当日の競技の進め方と行動について

【行動制限】

- 受付時の**人との距離を確保**するため、各チーム受付代表者 1名で間隔を空けて受付を行います。
- 競技場内の許容人数に制限があるため、**受付後の行動については、主催者の指示に従ってください。**

【開・閉会式】

- 開閉会式は、参加チームごとに人数制限を行いますので、観覧席と別れて、整列していただきますので、あらかじめご了承ください。

【競技場内入場者人数制限】

- 競技中、競技場内には、選手(控え選手含む)と審判(主審、副審、線審、得点)以外は緊急の場合を除き、入ることができません。**

【マスク着用と電子ホイッスル】

- 会場内では、**競技中の選手以外**の審判・控え選手を含めすべての参加者は、人との距離を確保し、**マスクの着用**をお願いいたします。
- 主審、副審も使い捨て手袋およびマスク着用で、競技を進めるため、**電子ホイッスルによる合図で試合を進行**してください。
- 試合開始前・後の対戦チームとの整列、**挨拶は各コートのエンドライン**ですべて実施してください。

【チームの入替】

- 試合終了時のチーム入替は、**競技場と観覧席との間で、人との距離を確保しながら実施**するため、**主催者の指示に従ってください。**

【観覧席の除菌清掃】

- 試合後は、**競技に使用した機材および観覧席の除菌清掃**を行いますので、各チームのご協力をお願いします。

3 会場入場者人数制限

- ・競技場に入ることができる許容人数に制限があります。
岐阜市体育館 (観覧席入場制限：90人) (会場全体の入場制限なし)
- ※入場制限は、2021年6月見直し
- ・1会場：8チーム×10名=80名 係員=10名
- ・5会場で、最大40チームとします。



【競技場】

【Aコート】
選手：(6名+控え4名)×2チーム = 20名
審判：主審+副審+線審2名+得点2名= 6名
係員：2名 (1名：放送室、1名：競技場入口)

【Bコート】
選手：(6名+控え4名)×2チーム = 20名
審判：主審+副審+線審2名+得点2名= 6名
係員：2名 (1名：放送室、1名：競技場入口)

【観覧席】
休憩チーム選手：(6名+控え4名)×2チーム=20名
審判チーム選手：控え4名×2チーム=8名
係員：6名 観覧席合計人数：34名

図4：健康ソフティバレーボールを楽しむためのガイドブック

V 新型コロナウイルス感染防止対策実践のための研修会開催

1 新型コロナウイルス感染防止対策研修会

岐阜市スポーツ推進委員全員が新型コロナウイルス感染防止対策を理解して、競技大会を安全・安心に開催できるよう研修会を企画し、実施しました。

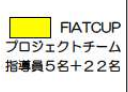
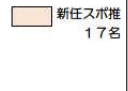
令和3年度 新型コロナウイルス感染防止対策研修会実施スケジュール（再計画）		岐阜市スポーツ推進委員連絡協議会 FIATCUP プロジェクトチーム																																																																							
1 実施日時 令和3年8月8日（日）8：30～12：00																																																																									
2 実施場所 岐阜市北部体育館 会議室および体育館 岐阜市正木1020-2																																																																									
3 研修必要要員																																																																									
役割		最低必要人数	実施内容																																																																						
総合指導員		1名（神山会長） FIAT7のイ外顧問	全体の運営方法を指導し、研修会全体を把握し、競技会当日に確実な感染防止対策ができるよう問題点や追加実施事項等の意見集約を実施し、対策マニュアルに反映する。																																																																						
受付係指導員		1名（井上副会長） FIAT7のイ外会計	受付場所の選定、受付に必要なレイアウト（机、Qラインの設置、検温（非接触体温計）、手指消毒）、必要な資器材、受付用紙、プログラム等配布資料、表示物の準備、チーム代表者への説明、観覧席への誘導について指導する。 ※受付係は、使い捨て手袋、マスク、フェイスシールド着用																																																																						
競技場設営指導員		1名（野久部長） FIAT7のイ外副代表	競技場内の制限人数（50名）の把握、競技に必要な機材の準備、設営を指導する。（ネットの高さ、高さ測定方法、アンテナ・白帯設置方法、支柱防護、得点ボード、審判台、審判フラッグ、試合ボール等）の正しい方法を指導する。競技に使用する資器材のアルコール消毒液、除菌シート、審判用使い捨て手袋、予備マスクの準備を指導する。																																																																						
観覧席区画設営指導員		1名（服部ブロック長） FIAT7のイ外副代表	10チーム（8名/チーム）分の観覧席座席位置を区画、チーム表示、座席・手すり等のアルコール消毒液、アルコール除菌シートの準備および階段、競技場へのルート・出入口表示を指導する。																																																																						
開・閉会式実施指導員		1名（山田副会長） FIAT7のイ外代表	観覧席、競技場に分かれて実施する方法や案内、役員・選手同士が十分な間隔が取れるよう、位置表示を確実に入るよう指導する。																																																																						
競技運営指導員		放送室	兼務（山田代表）	競技運営、試合結果の集計・表示、選手の移動に関する案内等がスムーズにできるよう指導する。																																																																					
		競技場入口	兼務（野久副代表）	競技場内の人数制限と試合進行状況の把握、入場者を把握し、制限人数（50名）確認ができるよう指導する。																																																																					
		観覧席・階段等	兼務（服部副代表）	観覧席と競技場を移動する際、選手同士が密にならないよう、移動ルートに確実に誘導できるよう指導する。																																																																					
健康ソフティバレー指導員		兼務（神山、井上）	各コートに分かれ、試合進行や健康ソフティバレーボールのルールや試合方法を指導する。																																																																						
会場役員		試合のないチームで10名	5月30日第42回スボレク祭FIAT6CUPに役員で参加可能な方を中心に編成し、交代して役員体験を実施する。																																																																						
チーム選手		10名×5チーム=50名 9名×2チーム=18名	新任スボ推委員を中心にチーム編成し、試合を実施する。（健康ソフティバレーボールを体験し、ルール・試合方法を習得する。※参加者多数の場合は、チーム数やチーム人数を増やす。）																																																																						
 		競技役員		Aチーム	Bチーム	Cチーム	Dチーム	Eチーム	Fチーム	Gチーム																																																															
		チーム代表者																																																																							
		①選手	放送室責任者	①	①	①	①	①	①	①	①																																																														
		②選手	競技場責任者	②	②	②	②	②	②	②	②																																																														
		③選手	観覧席(階段)責任者	③	③	③	③	③	③	③	③																																																														
		④選手	観覧席(階段)チーム座席案内	④	④	④	④	④	④	④	④																																																														
		⑤選手	観覧席(チーム)移動案内	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤																																																														
		⑥選手	観覧席(チーム)移動案内	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥																																																														
		⑦選手	競技場(入口)チーム入退場	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦																																																														
		⑧選手	競技場(入口)チーム入退場	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧																																																														
⑨選手	放送室(記録集計)移動案内	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨																																																																
⑩選手	放送室(記録集計)移動案内	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩																																																																
4 研修スケジュール																																																																									
項目		研修内容																																																																							
8：20 研修受付		・北部体育館1F ロビーで研修参加者受付（山田副会長、井上副会長）																																																																							
8：30 受付終了		<ul style="list-style-type: none"> 検温（非接触体温計）、体調確認、手指消毒、資料配布 ※受付係は、使い捨て手袋、マスク、フェイスシールド着用 スポーツ施設利用時チェックシート（参加者名、住所等事前記入済み） ※受付係が研修参加者の健康状態を記入 受付後、研修参加者を競技場観覧席（各チームに区画）に案内（観覧席で服部、野久副代表対応） 																																																																							
8：30 研修会開始 観覧席にて実施		<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染防止対策研修会 開会あいさつ（神山会長） 新型コロナウイルス感染防止対策研修会 概要説明（山田副会長） 																																																																							
8：50 競技開始前の各会場役員の役割研修		<ul style="list-style-type: none"> 【チーム受付研修】指導員：井上副会長、山田副会長 【チーム受付研修】指導員：井上副会長、山田副会長 【観覧席区画研修】指導員：服部副代表 【競技場設営研修】指導員：野久副代表 （それぞれの場所へ分かれて研修） 																																																																							
※1研修15分程度3回 約1時間（移動時間含む）		<ul style="list-style-type: none"> 【チーム受付研修】指導員：井上副会長、山田副会長 【観覧席区画研修】指導員：服部副代表 【競技場設営研修】指導員：野久副代表 【健康ソフティバレー研修】指導員：神山会長、井上副会長 																																																																							
9：50 終了																																																																									
9：50 【開・閉会式実施研修】指導員：山田副会長		<ul style="list-style-type: none"> 【開・閉会式実施研修】指導員：山田副会長 ・実施場所：競技場および観覧席 ・指導員は、競技場まえに、役員役で間隔を空けて整列 ・各AチームからGチームの選手役 ①～④までの4名は、競技場でチーム毎に整列（間隔を空ける） ・各AチームからGチームの選手役 ①～④以外は、観覧席の自チームの区画で着席する。 ・開閉会式の人数制限の状況と注意事項を説明する。（15分程度） 																																																																							
10：10 終了																																																																									
10：10 競技および競技場と観覧席移動研修		<ul style="list-style-type: none"> 【競技運営研修 および健康ソフティバレーボール研修】※研修のため1ト、15分1トで実施する。（15分程度） ①（会場役員役）Aチーム（階段2名、観覧席2名、競技場入口2名、放送室2名）玄関ロビーは省略（試合選手役）Bチーム、Cチーム（1コートなので、競技場制限までチーム全員試合に参加する）（試合審判役）Dチーム（1コートなので、チーム全員で審判を実施する）（観覧席チーム役）Eチーム、Fチーム、Gチームは、観覧席で試合の観戦と休憩 ※試合が終了したら、審判は試合結果を記入し、放送室の机に提出し、使用したボール、機材を消毒する。 ※試合が終了したチームの選手は、決められたルートで、観覧席の自チーム席に戻る。（マスク着用） ※次の試合のチームは、競技場へ案内放送がしてから決められたルートで競技場に移動し、練習を開始する。 ②以降は下記を参照 																																																																							
※各チーム会場役員研修：1回 ソフティ試合：2回（2セット） 審判：1回 観覧席での観戦、休憩：3回（観覧席と競技場移動）		<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>研修1</th> <th>研修2</th> <th>研修3</th> <th>研修4</th> <th>研修5</th> <th>研修6</th> <th>研修7</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会場役員</td> <td>Aチーム</td> <td>Dチーム</td> <td>Gチーム</td> <td>Cチーム</td> <td>Fチーム</td> <td>Bチーム</td> <td>Eチーム</td> </tr> <tr> <td>試合チーム①</td> <td>Bチーム</td> <td>Eチーム</td> <td>Aチーム</td> <td>Dチーム</td> <td>Gチーム</td> <td>Cチーム</td> <td>Fチーム</td> </tr> <tr> <td>試合チーム②</td> <td>Cチーム</td> <td>Fチーム</td> <td>Bチーム</td> <td>Eチーム</td> <td>Aチーム</td> <td>Dチーム</td> <td>Gチーム</td> </tr> <tr> <td>審判</td> <td>Dチーム</td> <td>Gチーム</td> <td>Cチーム</td> <td>Fチーム</td> <td>Bチーム</td> <td>Eチーム</td> <td>Aチーム</td> </tr> <tr> <td>観覧席チーム①</td> <td>Eチーム</td> <td>Aチーム</td> <td>Dチーム</td> <td>Gチーム</td> <td>Cチーム</td> <td>Fチーム</td> <td>Bチーム</td> </tr> <tr> <td>観覧席チーム②</td> <td>Fチーム</td> <td>Bチーム</td> <td>Eチーム</td> <td>Aチーム</td> <td>Dチーム</td> <td>Gチーム</td> <td>Cチーム</td> </tr> <tr> <td>観覧席チーム③</td> <td>Gチーム</td> <td>Cチーム</td> <td>Fチーム</td> <td>Bチーム</td> <td>Eチーム</td> <td>Aチーム</td> <td>Dチーム</td> </tr> </tbody> </table>								項目	研修1	研修2	研修3	研修4	研修5	研修6	研修7	会場役員	Aチーム	Dチーム	Gチーム	Cチーム	Fチーム	Bチーム	Eチーム	試合チーム①	Bチーム	Eチーム	Aチーム	Dチーム	Gチーム	Cチーム	Fチーム	試合チーム②	Cチーム	Fチーム	Bチーム	Eチーム	Aチーム	Dチーム	Gチーム	審判	Dチーム	Gチーム	Cチーム	Fチーム	Bチーム	Eチーム	Aチーム	観覧席チーム①	Eチーム	Aチーム	Dチーム	Gチーム	Cチーム	Fチーム	Bチーム	観覧席チーム②	Fチーム	Bチーム	Eチーム	Aチーム	Dチーム	Gチーム	Cチーム	観覧席チーム③	Gチーム	Cチーム	Fチーム	Bチーム	Eチーム	Aチーム	Dチーム
項目	研修1	研修2	研修3	研修4	研修5	研修6	研修7																																																																		
会場役員	Aチーム	Dチーム	Gチーム	Cチーム	Fチーム	Bチーム	Eチーム																																																																		
試合チーム①	Bチーム	Eチーム	Aチーム	Dチーム	Gチーム	Cチーム	Fチーム																																																																		
試合チーム②	Cチーム	Fチーム	Bチーム	Eチーム	Aチーム	Dチーム	Gチーム																																																																		
審判	Dチーム	Gチーム	Cチーム	Fチーム	Bチーム	Eチーム	Aチーム																																																																		
観覧席チーム①	Eチーム	Aチーム	Dチーム	Gチーム	Cチーム	Fチーム	Bチーム																																																																		
観覧席チーム②	Fチーム	Bチーム	Eチーム	Aチーム	Dチーム	Gチーム	Cチーム																																																																		
観覧席チーム③	Gチーム	Cチーム	Fチーム	Bチーム	Eチーム	Aチーム	Dチーム																																																																		
※1セット15分程度7セット 約1時間50分																																																																									
12：00 終了																																																																									
12：00 研修終了あいさつ、講評 観覧席にて実施		<ul style="list-style-type: none"> ・研修終了あいさつと講評 																																																																							

図5：新型コロナウイルス感染防止対策研修会スケジュール

2 岐阜市スポーツ推進委員連絡協議会の主要かつ独自スポーツとは？

岐阜市健康ソフティバレーボールの概要

① 経緯

昭和 36 年(1961 年)名古屋市教育委員会が考案された「レクバレー」を参考にシニア層を対象とした軽スポーツとして昭和 63 年



写真1:岐阜市健康ソフティバレーボール競技風景

(1988 年)に「岐阜市健康ソフティバレーボール」のルールを作成しました。

平成 2 年(1990 年)には、岐阜市の一部の地域でバレーボール経験者を中心に試行を繰り返し、普及を開始しました。

平成 4 年(1992 年)には、岐阜市スポーツ・レクリエーション祭で第 1 回交流会を開催し、平成 8 年(1996 年)には、第 1 回 GIFU 健康ソフティバレーボール交流会に 38 チームが参加し、3 会場で開催しました。

平成 24 年(2012 年)には、岐阜市内で 50 チームを超える規模まで発展し、チームごとの競技レベルも向上し、新規チームの参加および参加するチームの技術レベルを合わせることで、より楽しく競技ができるよう「チーム登録制」「チームランキング制」を導入し、競技規則もより詳細なものを作成しました。

② 競技の特徴

- ・ 6 人制バレーボールコートを使用し、
ネットの高さは、2 m 2 0 c m
- ・ ボールは、ケンコーソフティ 2 1 0 の黄色を使用
(2 0 0 g ウレタンボール)
- ・ 返球のため、必ず 4 回ヒットしなければならない



写真2:ケンコーソフティ210

※FIAT CUP : (Four Interval Active Touch) 4 回の間を積極的にパスする意味

- ・ アタックラインからネットまでのフロントゾーンでの攻撃を制限
- ・ 試合中一定の間隔で、3 名ずつの選手交代を義務化

3 コロナ禍での F I A T C U P 健康ソフティバレーボール大会を開催するには

(1) 新型コロナウイルス感染防止の基本事項徹底

- ① 人との距離の確保 (できるだけ 2 m、最低 1 m)
- ② マスクの着用 (熱中症に気を付けて確実な着用)
- ③ 手洗いの励行 (こまめな手洗い、入場前手指消毒)
- ④ 体調管理の徹底 (定期的な検温、自らの体調確認)
- ⑤ 3 密回避の行動 (密閉空間・密集場所・密接場面)



図6:新型コロナウイルス感染防止対策表示

(2) 大会開催時の受付での新型コロナウイルス感染防止対策

- ① 受付は、競技場入口の広い場所を選定
- ② 受付テーブルを準備し、受付中はQラインに沿って整列
- ③ 参加選手全員、マスクを着用
- ④ **受付役員は、使い捨て手袋、マスク、フェイスシールドを着用**
- ⑤ 受付は、チーム受付代表者1名



写真3: 受付時 Q ライン設置

※受付時、手指消毒を実施します。
 ※受付代表者には、必要書類を受け取り、検温後に、決められたルートで観覧席の自チーム指定場所へ移動し、チーム参加者の追加・変更・削除および検温結果を記入して、受付に再提出してもらいます

※受付代表者以外の選手は、受付に

て検温後に、決められたルートで観覧席の各チーム指定場所へ移動するよう案内します。

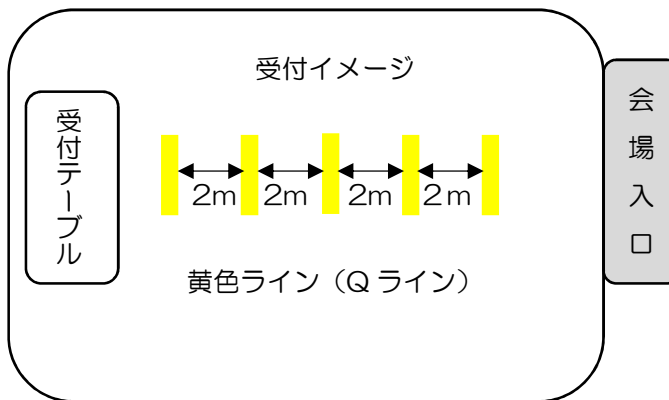


図7: 新型コロナ感染防止対策受付イメージ

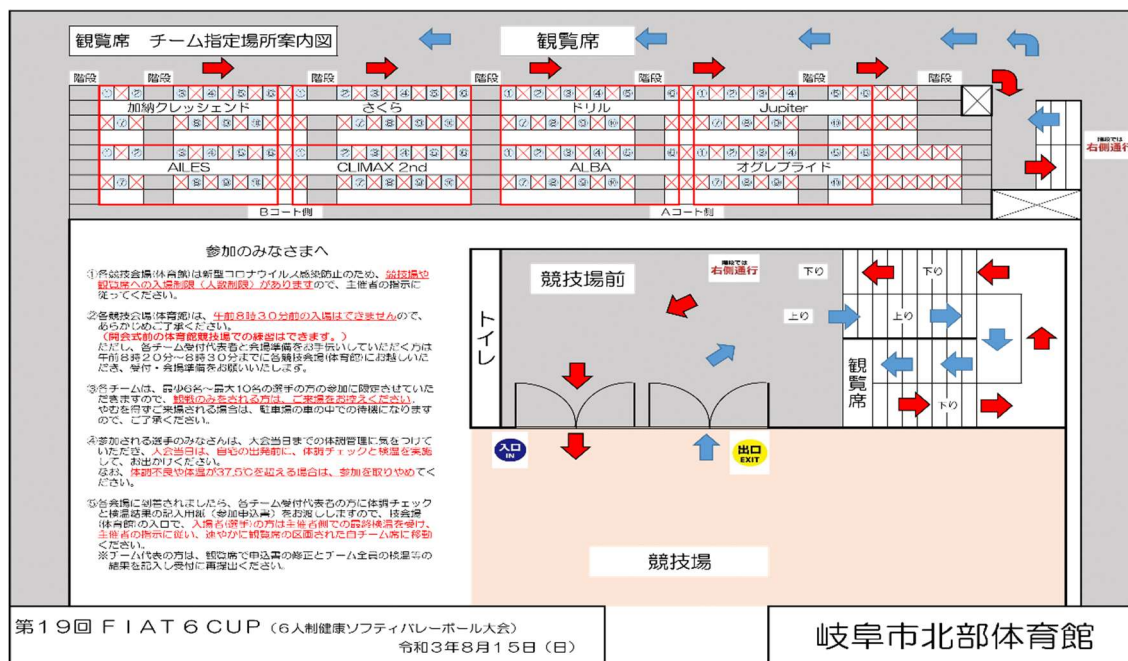


図8: 観覧席チーム指定場所と移動ルート

(3) 競技中の新型コロナウイルス感染防止対策

- ① 2セットとも最初にトスで決めたコートで実施
 ※**コートチェンジはしません。**
- ② 審判は、6名（主審・副審・線審2名・得点2名）で実施
- ③ **審判（主審・副審・線審・得点）は使い捨て手袋、マスク着用**
 ※使い捨て手袋は、放送室前で受け取り、審判終了の都度、廃棄
- ④ **電子ホイッスル使用**（主審・副審マスク着用）Aコート長・Bコート短
- ⑤ 競技終了時に「ボール」「得点板」「線審フラッグ」「審判台」の除菌清掃は、審判チームが実施
 ※**ボールは、セットごとに消毒済みボールに交換**します。
 ※**使用ボールは、A・Bコート表示し、区分け**します。

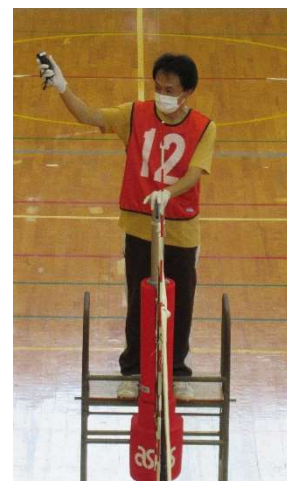


写真4: 審判の感染対策例

- ⑥ 審判および選手の**すべての競技場入場者は、放送室前で、手指消毒**を必ず実施
- ⑦ 競技中の選手以外の審判・控え選手を含めすべての参加者は、人との距離を確保し、マスクを着用

※選手も競技が終了したら速やかに、**人との距離を確保し、マスクを着用**してもらいます。

- ⑧ 試合前・後の整列、**挨拶は自コートのエンドライン**で実施

※ネット下での握手はしません。



写真5: 競技開始・終了時のあいさつ

(4) 競技中の競技場と観覧席の移動方法

- ① 試合が終了したチームから決められたルートで観覧席へ移動します。

※観覧席は、選手全員が戻っても人数制限以内になります。

また、競技場人数制限緩和のため、次の試合に参加する選手は自由に移動しても良いが、選手同士が接近しないよう移動ルートに注意します。

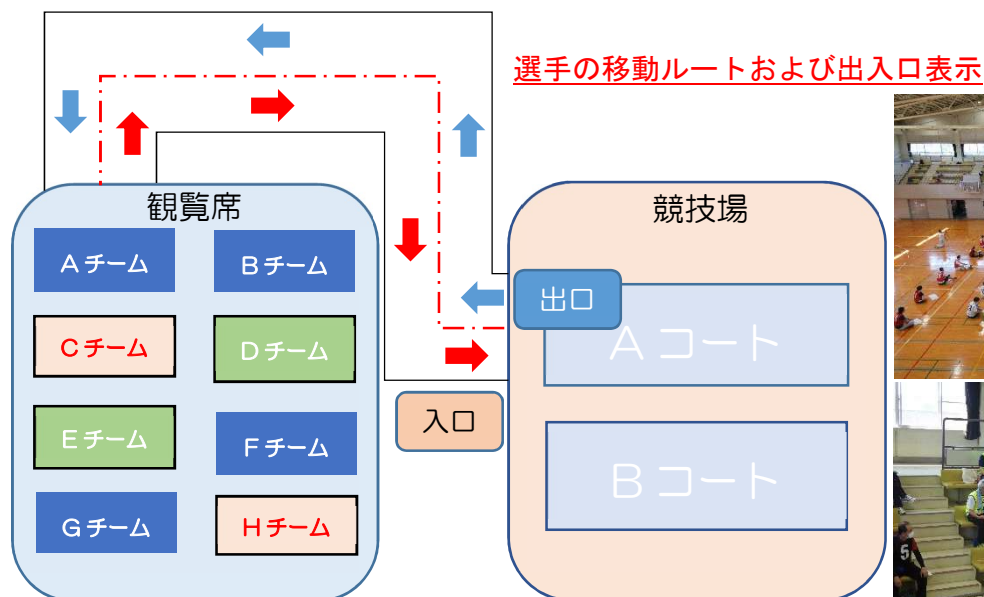


図9: 観覧席と競技場間の移動ルート



写真6: 競技場や観覧席の状況

(5) 新型コロナウイルス感染防止対策の実践研修会を終えて

- ① 研修会で感じた問題点 (物足りない・不十分だと思う方からの意見)

- ・ 様々な感染対策に参加されるチームの選手の方々に徹底することは難しい。

- ※チームおよび選手への対策事項の強制力があるのか? (完全対策は困難)

- ・ 選手の移動ルートを分かりやすくするために、足元への表示をした方が良い。

- ・ 階段等の右側通行の徹底のため、センターラインを表示した方が良い。

- ・ 資機材等の共有物への消毒を強化する必要がある。(セット毎コートのモップ掛け)

- ② その他の感想

- ・ 1回の研修会では、会場役員として十分に理解できないことが多い。

- ・ 役割分担の明確化を図ったことで、大会でも対策が十分できると思う。

- ・ 1会場の参加者が80名程度であれば、安心できると思う。

4 岐阜市スポーツ推進委員連絡協議会のもう一つの独自スポーツとは？

岐阜市ふらばーるバレーボールの概要

① 経緯

岐阜市健康ソフティバレーボールに加え、新たな軽スポーツの普及振興のため、全国で行われている生涯スポーツを調査し、安価に誰もが楽しくプレーできる競技を選定し、実際に研修会で実施した結果、この「岐阜市ふらばーるバレーボール」にたどり着きました。

② 競技の特徴

- ・ バドミントンコートとネット（高さ1m55cm）を使用
 - ・ ボールは、直径43cmのおにぎり型のふらばーるを使用
 - ・ サーブのみノーバウンドでレシーブ、2回～3回以内で返球、その後のラリーは、相手からの返球は必ずワンバウンド後にレシーブして3回以内に返球
- ※レシーブがノーバウンドやワンバウンドになり、運動と同時に頭の体操になります。



写真7:ふらばーる

5 コロナ禍での岐阜市ふらばーるバレーボール交流会の開催

新型コロナウイルス感染防止の基本事項を徹底して、開催しました。

- ・ 新型コロナウイルス感染防止対策研修会でのノウハウを随所で発揮
- ・ 市民に参加いただく交流会は2年ぶりの開催となり、朝の受付で混乱
- ・ 観覧席と競技場の移動ルートを一方通行としたが参加選手には分かりづらく工夫が必要
- ・ 参加者150名程度の小規模な交流会であったがコロナ対策の今後の課題が明確化



写真8:ふらばーるバレーボール競技状況



写真9:受付での検温実施状況



写真10:入口表示と消毒液設置

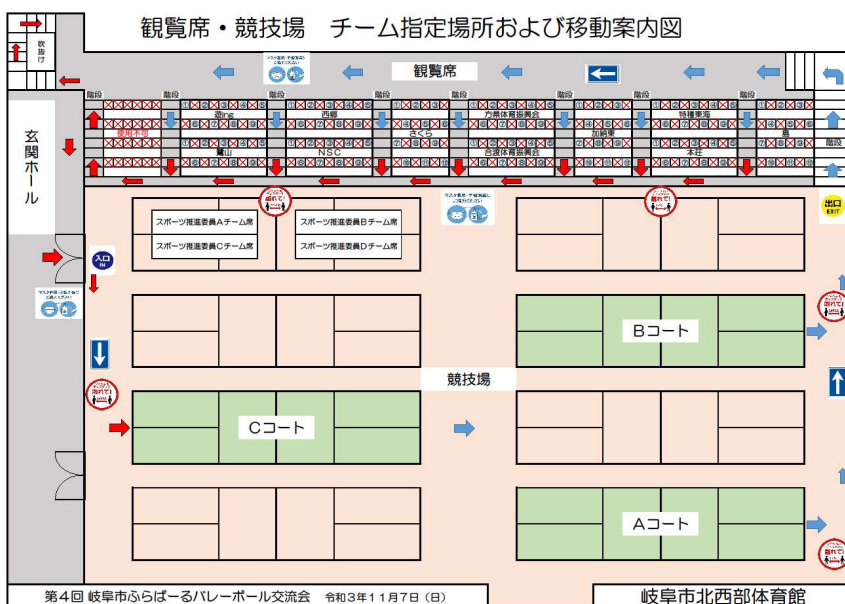
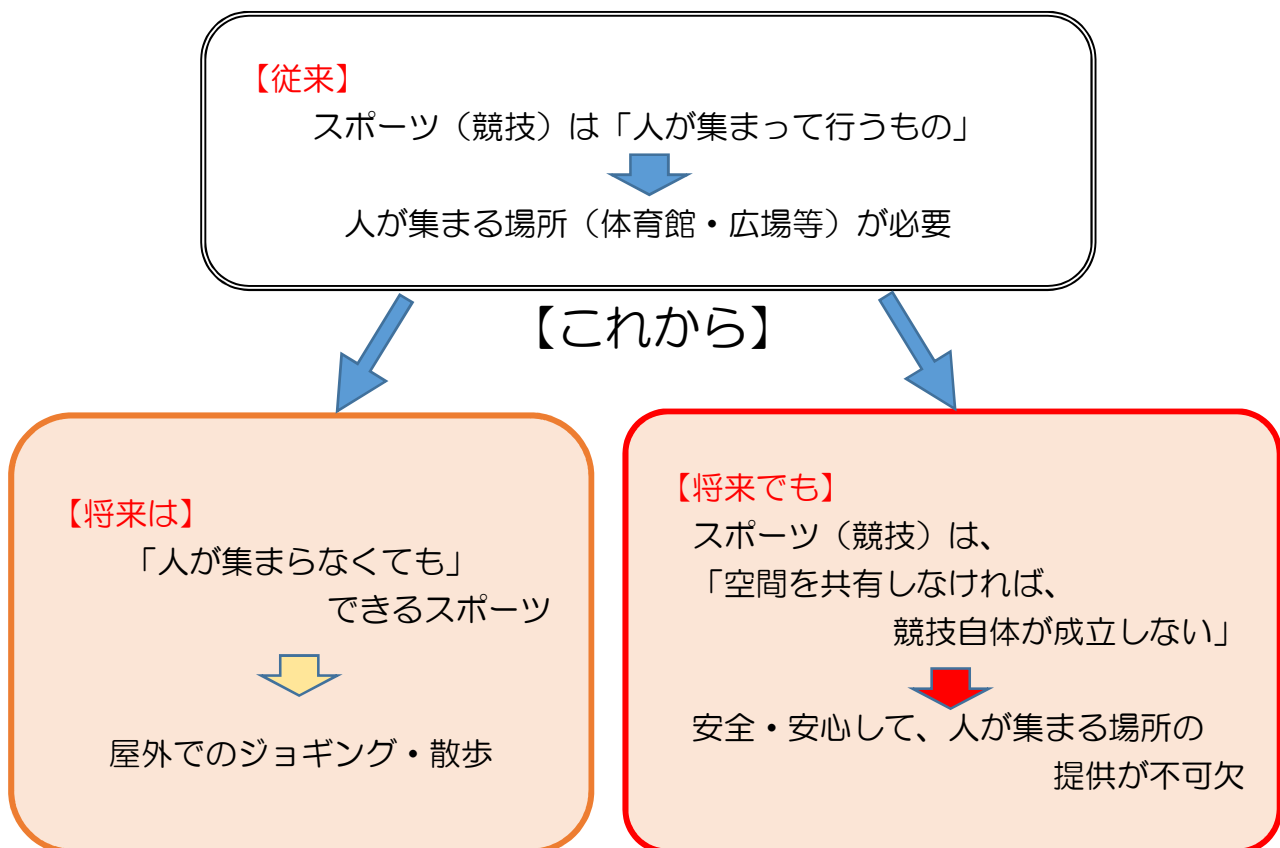


図10:観覧席チーム指定場所と移動ルート

VI 今後の課題

1 Withコロナ時代のスポーツの将来像

(1) コロナ禍でのスポーツをどう考えるか？



(2) 「人が集まらなくても」できるスポーツへの変革

スポーツをするために、特定の場所へ参加される方を集合させることを極力行わない方法へ変革していく。

(3) 従来からのスポーツのやり方を変えずに、人が集まる公共施設の環境整備（体育館・広場等）

- ① 入場者数の制限
- ② 換気設備の充実
- ③ 消毒・手洗いの充実
- ④ 体調チェック（検温含む）等の管理の徹底
- ⑤ 入場者のマナーの徹底と監視（定期的な巡回）

2 コロナ社会を生き抜くために、自分たちでできること

スポーツは、人の身体や精神の健康維持・増進のため、生活の中で必要不可欠なものです。このスポーツを市民のみなさまに、安全・安心に楽しんでいただくため、様々な取り組みを今後も実践していきたいと思っております。